

平成24年度  
第40期

# 計 算 書 類

自 平成24年1月4日  
至 平成24年12月31日

東京都中央区八丁堀2-13-4 第3長岡ビル5階  
公益財団法人 岩谷直治記念財団

## 目 次

1. 貸 借 対 照 表	・ ・ ・ ・ ・	1
2. 正味財産増減計算書	・ ・ ・ ・ ・	2
3. 正味財産増減計算書内訳表	・ ・ ・ ・ ・	4
4. 財 産 目 録	・ ・ ・ ・ ・	6
5. 財務諸表に対する注記	・ ・ ・ ・ ・	7
6. 附 属 明 細 書	・ ・ ・ ・ ・	8

# 貸借対照表

平成24年12月31日現在

(単位:円)

科目	当年度
<b>I 資産の部</b>	
1 流動資産	
現金預金	102,482,000
流動資産合計	102,482,000
2 固定資産	
(1) 基本財産	
現金預金	20,000,000
投資有価証券	6,548,344,640
基本財産合計	6,568,344,640
(2) 特定資産	
退職給付引当資産	1,174,080
役員退職慰労引当資産	1,820,000
公益事業基金	89,906,925
特定資産合計	92,901,005
(3) その他固定資産	
什器備品	440,625
ソフトウェア	480,000
電話加入権	314,900
敷金	3,496,000
その他固定資産合計	4,731,525
固定資産合計	6,665,977,170
資産の部合計	6,768,459,170
<b>II 負債の部</b>	
1 流動負債	
未払金	39,215,000
預り金	1,983,019
流動負債合計	41,198,019
2 固定負債	
退職給付引当金	1,174,080
役員退職慰労引当金	1,820,000
固定負債合計	2,994,080
負債の部合計	44,192,099
<b>III 正味財産の部</b>	
1 指定正味財産	
寄付金	6,588,344,640
指定正味財産合計	6,588,344,640
(うち基本財産への充当額)	( 6,568,344,640)
(うち特定資産への充当額)	( 20,000,000)
2 一般正味財産	135,922,431
(うち特定資産への充当額)	( 69,906,925)
正味財産の部合計	6,724,267,071
負債及び正味財産合計	6,768,459,170

※分岐決算のため、前期の表示をしておりません。

# 正味財産増減計算書

平成24年1月4日から平成24年12月31日まで

(単位:円)

科	目	当年度
I	一般正味財産増減の部	
1.	経常増減の部	
(1)	経常収益	
	基本財産運用益	
	基本財産受取利息	96,164
	基本財産受取配当金	143,245,039
	特定資産運用益	
	特定資産受取利息	10,528
	雑収益	
	雑収益	23,198
	経常収益計	143,374,929
(2)	経常費用	
	事業費	100,846,211
	役員報酬	7,500,000
	役員退職給付費用	875,000
	給与手当	2,965,439
	退職給付費用	122,479
	福利厚生費	1,381,298
	研究助成金	39,215,000
	記念賞副賞等	48,825
	留学生奨学助成金	26,744,745
	贈呈式会場・会食等	1,669,695
	諸謝金	4,774,437
	賃借料	4,975,944
	水道光熱費	604,546
	会議費	453,502
	旅費交通費	5,791,612
	通信運搬費	439,065
	印刷製本費	1,793,148
	敷金償却費	570,722
	雑費	920,754
	管理費	24,901,064
	役員報酬	8,304,443
	役員退職給付費用	945,000
	評議員退職給付費用	1,833,330
	給与手当	1,270,902
	退職給付費用	52,491
	福利厚生費	509,997
	賃借料	2,644,187
	水道光熱費	275,766
	会議費	353,505
	旅費交通費	3,205,723
	通信運搬費	202,770
	諸会費	590,000
	印刷製本費	1,656,375
	新聞書籍費	167,413
	広告費	180,370
	什器備品費	610,050
	消耗品費	369,144
	減価償却費	129,375
	敷金償却費	303,278
	雑費	1,296,945
	経常費用計	125,747,275
	評価損益等調整前当期経常増減額	17,627,654
	評価損益等計	0
	当期経常増減額	17,627,654

2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	17,627,654
一般正味財産期首残高	118,294,777
一般正味財産期末残高	135,922,431
II 指定正味財産増減の部	
受取寄付金	
受取寄付金	10,000,000
基本財産評価益	
基本財産評価益	1,309,668,928
当期指定正味財産増減額	1,319,668,928
指定正味財産期首残高	5,268,675,712
指定正味財産期末残高	6,588,344,640
III 正味財産期末残高	6,724,267,071

※分から決算のため、前期の表示をしておりません。

**正味財産増減計算書内訳表**  
平成24年1月4日から平成24年12月31日まで

(単位:円)

科	目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I	一般正味財産増減の部			
1.	経常増減の部			
(1)	経常収益			
	基本財産運用益			
	基本財産受取利息	0	96,164	96,164
	基本財産受取配当金	114,596,031	28,649,008	143,245,039
	特定資産運用益			
	特定資産受取利息	10,471	57	10,528
	雑収益			
	雑収益	0	23,198	23,198
	経常収益計	114,606,502	28,768,427	143,374,929
(2)	経常費用			
	事業費	100,846,211	0	100,846,211
	役員報酬	7,500,000	0	7,500,000
	役員退職給付費用	875,000	0	875,000
	給与手当	2,965,439	0	2,965,439
	退職給付費用	122,479	0	122,479
	福利厚生費	1,381,298	0	1,381,298
	研究助成金	39,215,000	0	39,215,000
	記念賞副賞等	48,825	0	48,825
	留学生奨学助成金	26,744,745	0	26,744,745
	贈呈式会場・会食等	1,669,695	0	1,669,695
	諸謝金	4,774,437	0	4,774,437
	賃借料	4,975,944	0	4,975,944
	水道光熱費	604,546	0	604,546
	会議費	453,502	0	453,502
	旅費交通費	5,791,612	0	5,791,612
	通信運搬費	439,065	0	439,065
	印刷製本費	1,793,148	0	1,793,148
	敷金償却費	570,722	0	570,722
	雑費	920,754	0	920,754
	管理費	0	24,901,064	24,901,064
	役員報酬	0	8,304,443	8,304,443
	役員退職給付費用	0	945,000	945,000
	評議員退職給付費用	0	1,833,330	1,833,330
	給与手当	0	1,270,902	1,270,902
	退職給付費用	0	52,491	52,491
	福利厚生費	0	509,997	509,997
	賃借料	0	2,644,187	2,644,187
	水道光熱費	0	275,766	275,766
	会議費	0	353,505	353,505
	旅費交通費	0	3,205,723	3,205,723
	通信運搬費	0	202,770	202,770
	諸会費	0	590,000	590,000
	印刷製本費	0	1,656,375	1,656,375
	新聞書籍費	0	167,413	167,413
	広告費	0	180,370	180,370
	什器備品費	0	610,050	610,050
	消耗品費	0	369,144	369,144
	減価償却費	0	129,375	129,375
	敷金償却費	0	303,278	303,278
	雑費	0	1,296,945	1,296,945
	経常費用計	100,846,211	24,901,064	125,747,275
	評価損益等調整前当期経常増減額	13,760,291	3,867,363	17,627,654
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	13,760,291	3,867,363	17,627,654

2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	13,760,291	3,867,363	17,627,654
一般正味財産期首残高	94,635,821	23,658,956	118,294,777
一般正味財産期末残高	108,396,112	27,526,319	135,922,431
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	10,000,000	0	10,000,000
基本財産評価益			
基本財産評価益	1,047,735,142	261,933,786	1,309,668,928
当期指定正味財産増減額	1,057,735,142	261,933,786	1,319,668,928
指定正味財産期首残高	4,214,940,569	1,053,735,143	5,268,675,712
指定正味財産期末残高	5,272,675,711	1,315,668,929	6,588,344,640
III 正味財産期末残高	5,381,071,823	1,343,195,248	6,724,267,071

※分ち決算のため、前期の表示をしておりません。

**財 産 目 録**  
平成24年12月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金預金			102,482,000
	現金	手元保管	運転資金として	409,817
	普通預金	三菱東京UFJ銀行 赤坂支店	運転資金として	102,072,183
		三菱東京UFJ銀行 新富町支店	運転資金として	56,107
				102,016,076
<b>流動資産合計</b>				<b>102,482,000</b>
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
	現金預金			20,000,000
	定期預金(指定)	三菱東京UFJ銀行 赤坂支店	運用益は、公益目的事業に必要な業務 又は活動の財源として使用している。	20,000,000
<b>特定資産</b>	投資有価証券			6,548,344,640
	基本財産引当株式(指定)	株式(岩谷産業株式 会社)	運用益のうち80%を公益目的事業の財 源として使用し、20%を公益目的事業 に必要な業務又は活動の財源として使 用している。	6,548,344,640
	退職給付引当資産	普通預金 三菱東京 UFJ銀行赤坂支店	公益目的事業及び管理目的の業務に 従事する職員の退職給付金の引当金 である。	1,174,080
	役員退職慰労引当資産	普通預金 三菱東京 UFJ銀行赤坂支店	公益目的事業及び管理目的の業務に 従事する役員の退職慰労金の引当金 である。	1,820,000
<b>その他固定資産</b>	公益事業基金			89,906,925
	定期預金(指定)	三菱東京UFJ銀行 赤坂支店	運用益を公益目的事業の財源として使 用している。	89,895,586
	普通預金(指定)	三菱東京UFJ銀行 赤坂支店	運用益を公益目的事業の財源として使 用している。	11,339
	什器備品	書棚	公益目的保有財産であり、管理業務で 使用している共有財産である。	440,625
	ソフトウェア	1台のパソコン内部	公益目的保有財産であり、管理業務で 使用している共有財産である。	480,000
	電話加入権	03-3552-9960 他3回線	65.3%を公益目的事業のため、34.7% を管理目的のために利用している。	314,900
	敷金	東京都中央区八丁 堀2-13-4 第3長岡 ビル5階A	65.3%を公益目的事業のために、34.7% を法人会計の業務に使用している事務 所の敷金である。	3,496,000
<b>固定資産合計</b>				<b>6,665,977,170</b>
<b>資産合計</b>				<b>6,768,459,170</b>
<b>(流動負債)</b>				
	未払金	平成24年度岩谷科 学技術研究助成金	H25年度に公益目的事業の助成金とし て使用する。	39,215,000
	預り金	役職員源泉所得税等	H25年度に公益目的事業(70%)及び管 理目的の業務(30%)に従事する職員の 所得税等として使用する。	1,983,019
<b>流動負債合計</b>				<b>41,198,019</b>
<b>(固定負債)</b>				
	退職給付引当金	三菱東京UFJ銀行 赤坂支店	公益目的事業及び管理目的の業務に 従事する職員の退職給付金の引当金 である。	1,174,080
	役員退職慰労引当金	三菱東京UFJ銀行 赤坂支店	公益目的事業及び管理目的の業務に 従事する役員の退職慰労金の引当金 である。	1,820,000
<b>固定負債合計</b>				<b>2,994,080</b>
<b>負債合計</b>				<b>44,192,099</b>
<b>正味財産</b>				<b>6,724,267,071</b>



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの…決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品については定率法、ソフトウェアについては定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

①退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しております。

②役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支出に備えるため、内部規程に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
現金預金	20,000,000	0	0	20,000,000
投資有価証券	5,238,675,712	1,309,668,928	0	6,548,344,640
小計	5,258,675,712	1,309,668,928	0	6,568,344,640
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	999,110	174,970	0	1,174,080
役員退職慰労引当資産	0	1,820,000	0	1,820,000
公益事業基金	79,896,586	10,010,339	0	89,906,925
小計	80,895,696	12,005,309	0	92,901,005
合計	5,339,571,408	1,321,674,237	0	6,661,245,645

(注) 1. 投資有価証券6,548,344,640円は全て岩谷産業(株)株式であり、当期増加分である1,309,668,928円は、期末の時価評価による評価益であります。

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
現金預金	20,000,000	(20,000,000)	(0)	(0)
投資有価証券	6,548,344,640	(6,548,344,640)	(0)	(0)
小計	6,568,344,640	(6,568,344,640)	(0)	(0)
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	1,174,080	(0)	(0)	(1,174,080)
役員退職慰労引当資産	1,820,000	(0)	(0)	(1,820,000)
公益事業基金	89,906,925	(20,000,000)	(69,906,925)	(0)
小計	92,901,005	(20,000,000)	(69,906,925)	(2,994,080)
合計	6,661,245,645	(6,588,344,640)	(69,906,925)	(2,994,080)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
什器備品	450,000	9,375	440,625
ソフトウェア	600,000	120,000	480,000
合計	1,050,000	129,375	920,625

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2. において記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	999,110	174,970	0	0	1,174,080
役員退職慰労引当金	0	1,820,000	0	0	1,820,000